

Racing Development
TRD

MS303-30001 パフォーマンスダンパーセット

取付・取扱説明書

この度はクラウン用パフォーマンスダンパーキットをお買い上げ頂きありがとうございます。
開封時に必ず構成部品がある事をご確認下さい。本書には上記品の取付要領と取扱について記載してあります。
取付前に必ずお読み頂き、正しい取付、取扱を実施して下さい。なお本書は必ずお客様にお渡し下さい。

■品番・適合

品番	適合	型式	年式	備考
MS303-30001	クラウン	GRS210/214 (アスリートのみ)	'13.01~	フロント・リヤセット *1 *2

*1 バックフォグランプ装着車には取付け出来ません。

*2 最新の適合情報はTRDカタログサイトをご覧ください。 <<http://www.trdparts.jp/>>

■構成部品

	部品名	品番	数量	備考
①	パフォーマンスダンパー (Fr)		1	L 760.0mm
②	パフォーマンスダンパー (Rr)		1	L 821.5mm
③	ブラケット (Fr RH)		1	R 刻印付き
④	ブラケット (Fr LH)		1	
⑤	ブラケット (Rr RH)		1	R 刻印付き
⑥	ブラケット (Rr LH)		1	
⑦	スペーサー		2	D25×d10.3×t12.0
⑧	フランジボルト	91552-B1040	4	M10×P1.25×L40 トヨタ純正部品
⑨	フランジナット	94151-81041	4	M10×P1.25 トヨタ純正部品
⑩	フランジワッシャボルト	91674-A0840	4	M8×P1.25×L45 トヨタ純正部品
⑪	取付取扱説明書(本書)		1	



⚠ 注意事項

- * 本商品の取付前にパフォーマンスダンパーを、絶対に収縮させないで下さい。
- * アドバンストパッケージ装着車に本商品をお取付けの際は、取付終了後に必ず(インテリジェンスクリアランスソナーの簡易検査)を実施して下さい。
簡易検査にて基準値を超えている場合には(詳細検査)を行って下さい。
検査方法に関しましては、修理書を参照(周辺監視モニター項目)して下さい。

Racing Development

TRD

トヨタ テクノクラフト株式会社

〒222-0002 横浜市港北区師岡町800 TEL (045)540-2121 FAX (045)540-2122

■ 取付取扱上の注意

- 確認** 本商品到着後は直ぐに開封し、内容物に破損がない事、本書に記載されている付属品がすべて揃っている事を確認して下さい。
- △注意(1) 本商品の取付、交換の際は車両の修理書(トヨタ自動車㈱発行)に従い、本書の注意事項を守って作業を行って下さい。
- △注意(2) アドバンストパッケージ装着車に本商品取付の際は、取付け後に必ずインテリジェンスクリアランスソナーの簡易検査を実施して下さい。簡易検査の結果、基準値を超えている場合には修理書に準じて詳細検査を実施して下さい。
- △警告(1) 本商品を適合車種以外には使用しないで下さい。破損や故障により重大事故を招く場合があります。
- △警告(2) 本商品の取付、交換作業は設備の整った整備工場で行なって下さい。
- △警告(3) 取付作業は、必ず平坦な場所でエンジンを停止し、パーキングブレーキがかかっていることを確認後、行って下さい。不安定な場所での作業、車両が動く状態での作業は重大な事故原因となります。
- △警告(4) エンジンルーム、マフラーなどの付近で取付作業を行なう際は、各部が冷えていることを必ず確認後、作業を開始して下さい。熱い状態で作業を行なうと、ヤケド等の重大な傷害を負う場合があります。
- △警告(5) 車両に付いている純正ボルト・ナット等を再使用する部分については、ボルト・ナットが錆びたり、劣化したりしている場合、必ず新品に交換して下さい。
- △警告(6) 取付の際は、指定トルクに従って各ボルト・ナット類を確実に締付けてください。取付時に締付トルク不足があると徐々に緩みが進行し、脱落などにより重大な事故を招く恐れがあります。
- △警告(7) 取付後、本商品と他の部品との干渉を確認して下さい。干渉している場合は、本商品の購入先にご相談下さい。そのまま走行すると破損や故障の原因となり、重大な事故を招く場合があります。

■ 取扱い上の注意 (ご使用になるお客さまへ)

- △警告(1) 本商品には十分な強度・耐久性を持たせてありますが、保管条件や取扱条件、走行条件によっては破損、故障が起こる可能性があります。保管、取付作業、ご使用に際しては十分にご注意下さい。
- △警告(2) 急発進、急制動、急旋回などの無理な走行、乱暴な運転は本商品に過剰な負担をかけ、損傷、故障の原因となるばかりでなく、重大事故の発生につながる場合がありますので絶対にお止め下さい。
- △警告(3) 本商品は基本的に舗装路での走行を想定して設計されています。悪路を走行する際は十分に安全なスピードで走行するようお願いいたします。
- △警告(4) 本商品取付後に、衝突などの強い衝撃を受けた場合、取付部分や本体に、変形や破損、故障を生じる場合がありますので、直ちにご使用を止め、点検を受けて下さい。
- △警告(5) 走行中に異音・振動等の異常を感じたら直ちに安全な場所に停車し、取付工場・販売店に連絡を取り、指示を受けて下さい。走行可能の場合は取付工場・販売店にて点検を実施して下さい。そのまま走行を続けると、重大な事故の原因となる場合があります。
- △警告(6) 本商品への改造、加工は絶対に行なわないで下さい。保証が受けられないだけでなく、破損や、重大事故の原因となる場合があります。
- △注意(1) 取付作業や、走行に伴い、車両本体、または本商品が損傷した場合のクレームには応じかねます。上記の事項と本書の取付手順を必ずお守り下さい。

■ 車両への取付け

本商品の取付け作業は当該車両の修理書(トヨタ自動車株発行)に従い、又、本書の注意事項を守って行って下さい。

1. フロント・パフォーマンスダンパーの取付け

1. 車両修理書に従って、フロントバンパーカバーを取外す。
2. 左右各3本のボルトを外し、バンパーリーンホースメントを取り外す。(外したボルトは再使用します)
3. バンパーリーンホースメントと車両側クラッシュボックスSUB-Assembly先端の間に構成部品③右用と④左用のブラケットを挟み込み、作業2で外したボルトを使用し29N・mで締付ける。

△注意

ブラケット注意トは下図を確認して取付けて下さい。

4. 構成部品①のフロント・パフォーマンスダンパーシリンダー側に⑦のスペーサーを入れ、③右側ブラケット後側に置き、ブラケット前面より⑧ボルトを挿入し、パフォーマンスダンパー後側を⑨フランジナットで仮止めする。左側も同様に取付けてナットを仮止めする。

△注意

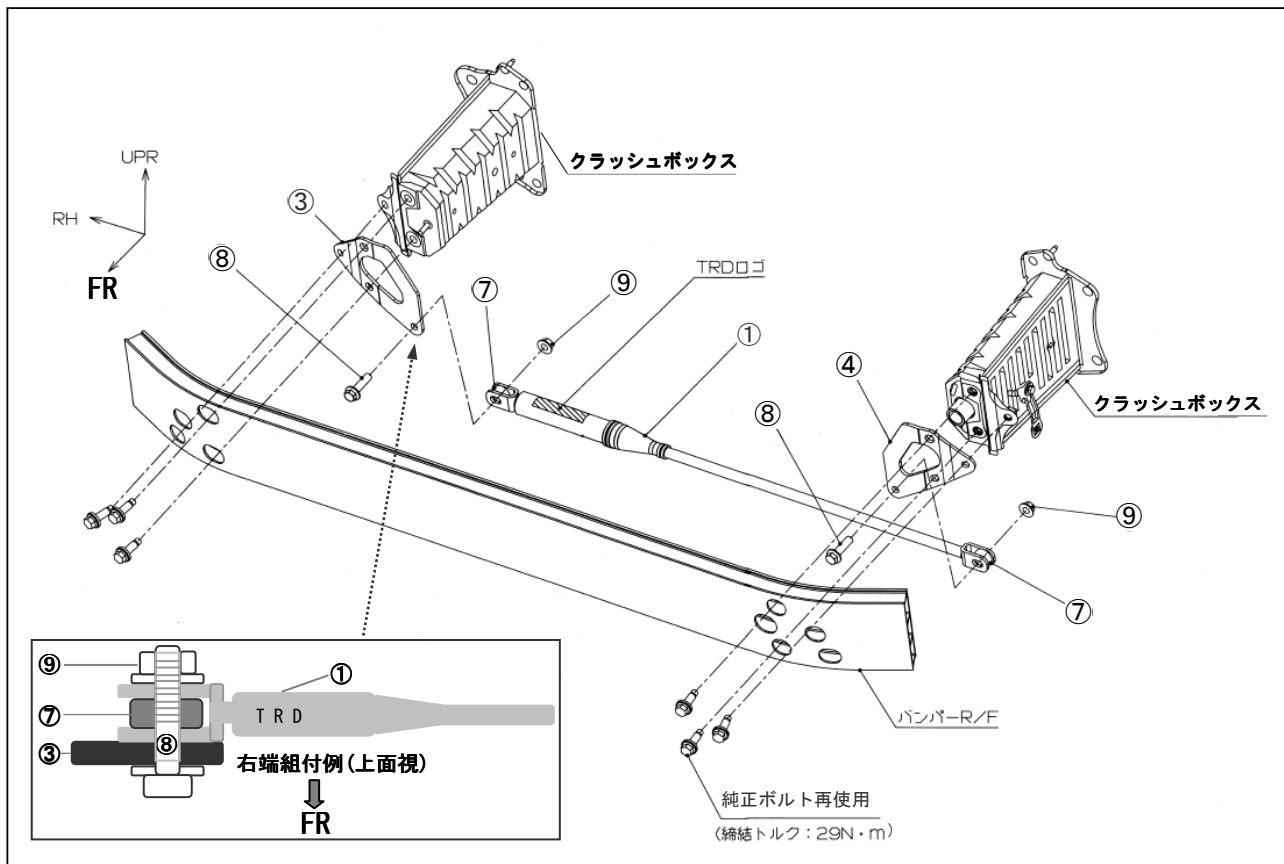
シリンダー部を右側にし、上からTRDロゴが見える様に取付けて下さい。

5. 左右共に車両を1G状態(車両が接地しタイヤに車両荷重が掛かっている状態)にし55N・mで締付ける。
6. バンパーカバーを復元する。

△注意

取付位置がバンパーカバー内の為、再確認が困難です。確実な締付けを実施して下さい。

フロント・パフォーマンスダンパー取付構成図



2. リヤ・パフォーマンスダンパーの取付け

1. 車両修理書に従ってリヤバンパーカバーを取外す。
2. 左右のバンパーリールホースメントを止めているボルト4本の内、左右共に内側の上下2本を取外す。
外したボルトは組付時、再使用しません。
3. 構成部品⑥のブラケットを右側に、⑤のブラケットを左側にし⑩のボルトを使用し29 N・mで取付ける。
4. シリンダー側を左側にし、左右のブラケットを挟む形で構成部品②のパフォーマンスダンパーを取付け、下側から⑧ボルトを挿入し、上側を⑨フランジナットで仮止めする。

△注意

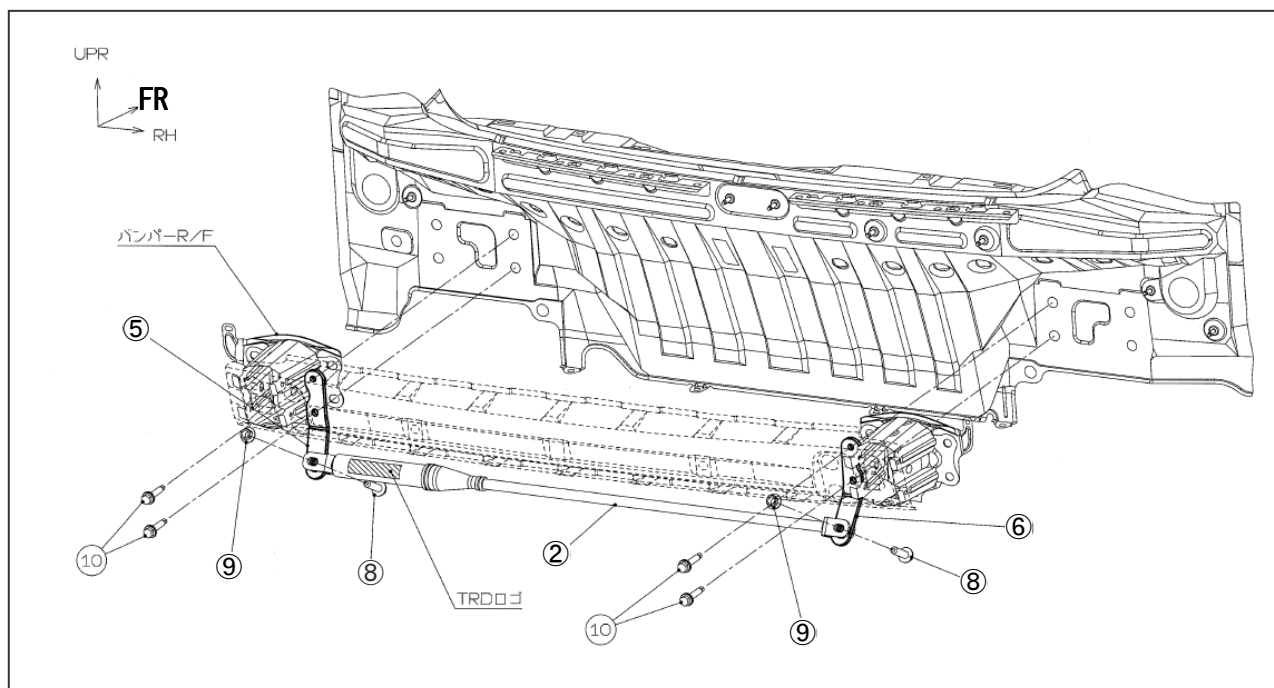
車両上側よりTRDロゴが見える様に取付けて下さい。

5. 左右共に車両を1G状態(車両が接地しタイヤに車両荷重が掛かっている状態)にし55 N・mで締付ける。
6. バンパーカバーを復元する。

△注意

取付位置がバンパーカバー内の為、再確認が困難です。確実な締付けを実施して下さい。

リヤ・パフォーマンスダンパー取付構成図



3. 取付後の確認

1. アドバンストパッケージ装着車両は、インテリジェンスクリアランスソナーの簡易検査を行う。
簡易検査の結果、基準値を超えている場合には修理書に準じた詳細検査を行う事。
2. フロント/リヤ・パフォーマンスダンパー取付後、3～5 Kmの通常走行を行い、パフォーマンスダンパーの取付、バンパー脱着による軋み音等の異音が発生していない事を確認する。
3. 前後バンパー廻りの傷、汚れの無い事を確認する。